## 平成26年度予算見積調書

課室名: 公園スタジアム課

担当名: 公園管理・スタジアム担当

内線: 5393 (単位:千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B21	公園管理諸費	一般会計	土木費	都市計 画費	公園費	公園等施設管理費
事業	平成 6年度~ 根 拠 都市公園法、埼玉県都市公園条例		単	战略項目		
事業期間	法令		5	}野施策	050203 快適	で魅力あふれるまちづくり

## 1 事業概要

県営公園の管理及び行政運営に係る義務的経費及び事務費(県営公園指定管理者委託費、大宮公園管理運営費を除く)

(1)公園課執行分

38,628千円

(2)県土執行分各公園事業費

64,525千円

(3)県土整備事務所執行公園行政施行事務費

5,542千円

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況

普通交付税算出基準財政需要額算入

単位費用算定の基礎に計上

「その他土木費」「1経常経費」「1.都市計画費」

「(2)公園費」

- 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員
- (1)事業費に係る人件費209,000千円(9,500千円×22人)
- (2)組織の新設、改廃及び増員 なし

## 5 事業説明

(1)目的

県民の憩いの場である県営公園を適正に管理することにより、その利用を促進し県民の福祉に寄与するとともに都 市環境の保全育成を図る。

(2)必要性

利用者の利便性を向上するとともに、公園管理を適正に行うために必要である。

(3)効果

公園管理が適正に行われることによって、利用者が安全に公園を利用できたり災害時に防災拠点として活用できたりする。

(4)変更事項の有無

歳出経費の主な増減

・備品購入費の減

(平成25年 30,746千円 平成26年 13,000千円)

・日本動物園水族館協会関係経費の減 944千円

・消費税増税に伴う経費の増

歳入の主な増減

平成24年度実績に基づく見込み

・使用料・手数料の増 ・財産収入の減 +51,117千円 49,695千円

17.746千円

・諸収入の減(totoスポーツ振興くじ助成金等の減)

6,221千円

(5)事業計画(目標、達成水準、今後の計画等)

公園の管理を適正に実施し、県民だれにとっても、安全かつ安心で快適な公園の環境を維持増進する。

		財源内訳							
予算額		使用料 及び手数料	財産収入	諸収入				一般財源	前年との 対比
決定額	108,695	56,055	3,441	19				49,180	14,951
前年額	123,646	4,938	53,136	6,240				59,332	